



野々市町文化協会 だより

第16号

発行人

野々市町文化協会
会長 帆 効 宏 典
事務所
野々市町文化会館内
野々市町本町5丁目4-1
TEL (076) 248-8000

資源保護のため再生紙を使用しています



ごあいさつ

野々市町文化協会会長

帆 効 宏 典

春を告げる椿まつりは、フォルテ前円型広場に椿「ののいち」が百三十本植栽され、郷土資料館前には初めて青竹をベースに椿が格子壁を染めるように飾られ彩りを深めスタートいたしました。さらに、京都府八幡市庭園美術館には椿まつりで入賞した児童作品三十点が展覧され、会場へは椿愛好会の皆さんが訪問し交流をひろげられ、全く新しい盛り上がりとなり広がりを生みました。

会場でも開幕式で明倫高校ブラスバンド約七十名が新制服をまとい演奏し一挙に華やかさを高め、美術展会場中央には茶席が設けられ、生花展も椿展示と連携する型でギャラリーで粋と寂を盛り込み、ホワイエでは木曜クラブがランチタイムコンサートを催すなど様々な新趣向が展開され盛況裡に開幕いたしました。ここに関係各位様に改めて心から厚く御礼を申し上げます。有難うございました。

新年度も周年記念を迎える四団体が記念催事に向かって準備をすすめられ、他団体もそれぞれに活動を推進展開しておられることに厚く御礼を申し上げます。

文化活動は地域社会の民力度を表し、生活の潤滑油でもあります。さらに、生涯学習、青少年健全育成、地域コミュニティ向上に貢献するエネルギーでもあります。今後とも、各団体並びに各位様が益々ご健勝で、町民のご理解とご支援のもと一層活発な活動を推進され「発展されますと共に、都市づくりにご貢献されますこと」を祈念申し上げます。



椿まつり 花と緑ののいち 2003

出雲いとふれあい 椿で飾る都市づくり

THE 14th CAMELLIA FESTIVAL



文化協会 加盟団体一覧	団体名				団体名				
	代表者	設立年	会員数	代表者	設立年	会員数	代表者	設立年	会員数
1	野々市じょんから節保存会	山口 正昭	昭和35年	64名	9	将棋協会	船谷久太郎	昭和58年	100名
2	菊花協会	森村 俊夫	36年	60名	10	読書会連絡協議会	山崎 博	61年	32名
3	椿愛好会	佐久間由孝	49年	75名	11	社交ダンス愛好会	山谷 光輝	61年	55名
4	美術文化協会	二又 米造	52年	84名	12	民謡協会	山口 正昭	平成元年	91名
5	音楽文化協会	朝倉 喜裕	52年	259名	13	俳句協会	奥村誠一路	3年	58名
6	華道協会	中山 栄	53年	117名	14	茶道協会	安田 光男	5年	112名
7	盆栽愛好会	向田初三郎	54年	35名	15	短歌協会	香城 清子	7年	28名
8	囲碁協会	水淵 茂	57年	150名		計			1320名

加盟団 通信

「節会 から ん保 じよん

まつり盛り上げ、 町民の指導にも力

「じよんから」といえば野々市町がすぐ頭に浮かぶほど有名な同町の伝統芸能である「野々市じよんから踊り」。

会場中央のやぐらの上で、最後までお囃子を続け、踊りの輪を盛り上げています。まつりの前には各町内会や企業、又は商店街に講習会や宣伝活動にいそしんでおります。

この機会に専門的に踊りや囃子など習得してみたい方を随時募集しております。小川（二九四―八七八）又は、栗（二四八―一〇八九）まで。



じよんからまつり

菊花協会

人生の余暇を菊作りに

当協会は会員数六〇名、その内菊花展出品を目指す方は二〇名程です。大半の方は前年の記録等を参考にしながら、用土の配合、鉢上、定植の時期等、趣味とボケ防止を兼ねて菊作りに楽しんでおられます。もちろん家庭菜園のように趣味と実益とはまいりませんが、余暇の一部を菊作りにさいてみませんか。どんな菊作りの達人も第一歩は初心者です。人生すべて前向きに生きましよう。

☎：函

二四九―三六一八

事務局

綾間まで



3本作り

椿愛好会

椿の魅力を求めて

わが国原産の花木で、昔は不老長寿のおめでたい木とされてきたツバキは、花に変化があり、花の少ない時期に開花する。丈夫で木の寿命が長く、どんな所でも育つ。葉がつやつやしてきれいなど、色々な特性を持っています。この特性はすなわちツバキの魅力でもあるのです。この会では、そんなツバキの魅力を語りあい、ツバキを通して暮らしの中に花と緑を育てる輪を広げて行きたいと思っています。

（年会費二、〇〇〇円）



京都・八幡市(松花堂庭園・椿展)見学

美術文化協会

文化の町をめざして

日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の六部門で会員数八十余名の美術文化協会は、年間を通じて様々な活動を行っています。年、二回の美術展をはじめとして各部会展、新年会、一泊の研修旅行などお互いの理解と友情も深めています。今年度もそれぞれの分野で文化の町をめざします。



平成14年9月研修旅行にて

音楽文化協会

人生を謳歌する

音楽文化協会が発足して今年で二十五周年になります。会員は二六〇名を超え、益々音楽の輪を広げ続けています。私達は何故音楽に魅かれるのでしょうか。人は胎内にいる時、母の心臓の鼓動をこもりうたとして聞いているそうです。それで誰でも無意識の内に音楽に対する憧れを持っているのでしよう。人間の精神の原点としての音楽をする事、それは心からの熱き想いを表現する事。人生を潤いあるものにしてくれます。



椿オリジナルステージ風景

華道協会

恵まれた華展

華道協会が発足して早、二十六年、町協賛華展と華道協会の全員花展と年に四回出版する事が出来、他の市町村の方達に『いいわ、うらやましい』と言われる程に、『私達にとつて恵まれていきます。今年五月下旬、第十九回全員花展を開催したところ沢山の方々に観に来て頂き、無事に終える事が出来ました。今後、各自の主張する作品と少しでも心の和む様な作品をと努め、町の文化向上に役に立てればと思っております。



第19回花展

盆栽愛好会

「癒やし」は盆栽が一番

最近、「癒やし」という言葉が溢れ現代社会の荒んだ状況を物語っています。癒やし方についていろいろ言われますが、究極は自然と触れ合うことではないでしょうか。当会は僅かな空間に大自然の美を表現し、身近に自然の緑に接する喜びを癒やしと感じて、活動しています。会員数は三十余名、毎月一回例会を開き樹種毎の培養、手入れ、鉢合わせ、展示の仕方等や研究、情報交換等を行っています。来年は設立二十五周年を迎えるに至り、新規会員を募集しています。お気軽にご入会下さい。申込みは榎田二四八―三三四〇まで。



丹精込めた盆栽展示

囲碁協会

碁一緒に楽しみましょう!!

数あるゲームの中で、囲碁はダントツに楽しいものです。力の差はつきものですが、置石ルールがあるので、対等にゲームが出来ますよ。

児童には考える力を、壮年にはバランス感覚とストレス解消に、熟年はボケ防止にと良いことばかりですね。定例会は、中央公民館で毎週の土曜日の夜と日曜日の午後です。待っており



例会風景

将棋協会

順位戦ご紹介

例会日は毎週木曜日と土曜日の午後七時から九時五十分まで野々市町中央公民館三階和室で。二か月間一期の級別リーグ戦は現在第一八期です。

将棋は「先を読む」右脳の発達にそろばん同様に、最適競技と注目されています。夏休み中に大会に遠征する実力ちびっ子や親子会員も三家庭あり微笑ましい。愛好者、初心者歓迎、随時受け付けています。

- 一般 四千元
- 大・高生 二千元
- 中・小生 無料



読書協議会

読書会の楽しみ

四グループの読書会がそれぞれ和やかに例会を開催し、読後の感想や意見を話しあいながら地域文化の発展のため努力しています。活字離れで読書をしないう若者が増えているのは喜ばしいことではありません。母親の読み聞かせにより読書の楽しみと喜びを味わうようにご指導願いたいと思っています。

年齢、性別を問わず読書会、各種イベントにご参加されることをお待ち申し上げます。



椿まつり公開文学講演会

ダンス愛好会

皆さんも踊って見ませんか!!

野々市町社交ダンス愛好会の活動は、生涯学習を目的として健康の増進を目指し、毎週火曜日十九時三十分より中央公民館にて、熱のこもったレッスンを行っています。

男性は音楽を聞きながら、次々に変わるステップを考え、常に緊張して女性をリードしていきます。女性は男性のリードを瞬時に感じとり、ステップを踏んでいかねばなりません。

この様に、頭と体を同時に使って踊る社交ダンスは、老化防止に非常に役立ちます。



チャリティダンスパーティ

民謡協会

練習の成果を見てください

来る八月二十四日(日)十五周年記念発表会をフォルテ大ホールで行います。その発表会に向けて会員一同その練習に励んでいる今日現在です。

特に今回は、特別出演に愛知県より神谷茂良、中野みち子、吉田やす子の三人の方をお招きして行います。弾きたい、吹きたい、叩きたい、舞いたい、唄いたい方は各地区公民館あるいはフォルテ内文化協会担当者まで問い合わせ願います。



民謡まつりにて

俳句協会

俳句の愉しさを満喫

本協会は会派を超えて俳句愛好者の親睦と俳句向上を目指す会です。年間の主な行事は、二月の新年句会、三月の椿まつり俳句展示、六月の総会吟行句会、八月のじよんからまつり俳句大会、十一月の文化祭俳句展です。

句会では顧問三先生の選と懇切な指導が受けられます。六月の吟行句会には俱利伽羅古戦場へ赴き、六田明子さんが会長杯を獲得されました。若い愛好者の入会を歓迎します。



句会会場風景

茶道協会

創立10周年を迎えて

茶道とは美意識と仏法との結合体であり、類い稀な日本特有の文化であります。それ故に健全な発達を願ひ、守り育て、後代への大きな遺産としなければなりません。茶道協会も町の文化振興、親睦融和をモットーに平成五年に設立され、今年が節目の十周年。更なる飛躍を期し、日々のお茶(心道)を通して自己の精神を磨き、より良い人間関係を築き、心豊かにありたいと思ひます。

どうぞ皆様も、ご一緒に一碗のお茶を通して、心地好い緊張感に身を置いてみませんか。



椿まつり茶会

短歌協会

短歌を作ってみませんか

短歌協会が結成されてはや九年が過ぎようとしています。定例会は三ヶ月に一度先生の熱心な指導のもと行ない、年に吟行一回、講習会一回、椿まつりに参加するなど会員の親睦を楽しんでいます。

今年の吟行は安宅の関へ行つて楽しい思い出を作ってきました。短歌に興味のある方のご入会を会員一同お待ちしております。



安宅の関吟行にて

野々市町文化協会表彰 文化活動の功労功績をたたえる

贈呈式



平成十四年度文化協会表彰贈呈式が十一月三日（文化の日）文化会館にて挙行され、次の七氏に表彰状と記念品を贈り、それぞれの功労、功績をたたえました。（敬称略）

【文化功労賞】

無量井三郎（金沢市三馬一丁目）
文化協会副会長として町の文化振興に貢献

村上 一夫（本町三丁目）
じょんから節保存会会長として町の文化振興に貢献

故小林 孝次（上林三丁目）
民謡協会理事長、会長として民謡の普及に貢献

【文化振興賞】

吉田 桂樹（住吉町）
華道協会理事、副事務局長として華道の振興に貢献

橋場 勉（本町六丁目）
囲碁協会理事として囲碁の普及振興に貢献

諸角 富代（太平寺二丁目）
多年にわたり読書の普及に努め地域文化の発展に貢献

【文化奨励賞】

西川 悦子（住吉町）
茶道協会理事として茶道の振興発展に寄与

教育委員会表彰

無量井三郎（金沢市三馬一丁目）

文化協会副会長 椿まつり実行委員会委員として、町の文化振興に寄与

わが協会にこの人あり

加盟団体を支え活躍中の方や、「期待の星」の方を紹介するコーナーです。



菊花協会

綾間 義明さん

ホープ裏方さん。真つ先に頭に浮かんだのが彼の顔。菊作り二十数年、内務局十年以上、協会の生き字引として全会員の信頼を一身に集めています。人一倍好奇心、研究心が旺盛で菊作りにかけては大臣賞受賞された県内でもトップクラス。趣味も多岐にわたり、特に写真は新聞のフォト欄に何回も入賞、また手先も誠に器用で菊の栽培棚、花壇は勿論のこと、外壁のペンキ塗り、屋内の造作の模様替等、日曜大工を通りこした便利屋さん。お陰で奥様は大助かりだそうです。これからも健康に留意され協会の発展に尽くしてください。現在自動車学校教官の経験を生かして町役場の福祉バスの運転をされています。ご利用の機会があればお声をかけてあげてください。（森村 俊夫記）



椿愛好会

北 時子さん

椿愛好会が発足してから来年で三〇年。現在の会員数は七五名だが、最初からの会員となると数も少なく三、四名しか居られない。そんな数少ない会員の一人が北さんである。北さんは、ただ会員年数が長いだけでなく、常に会員の大半を占める女性会員の世話役的存在として活躍されてきたのである。そして平成六年からは庶務会計として会運営の要としての役割を果たされる一方、椿の工芸品づくりを提案され、各種椿工芸品の作成講習会の企画運営にあたられる等、新しい活動分野の開発と取り組みに尽力された業績は実に大きなものである。これからの会活動の発展と町花木「椿」の普及のためにも、当分無くてはならない人である。（佐久間由孝記）

平成15年度野々市町文化協会役員

職名	氏名	所属団体	職名	氏名	所属団体
顧問	安田彦三 北村成人 栗田貴章 田村昌俊 飯森又郎 飯谷通夫 松本佐一 米林勝二 宮岸洋二 無量井三郎 帆田宏典 二又米造 鮎谷久太郎 丸山順孝	美術文化協会 将棋協会	常任理事	山谷光輝 山口正昭 奥村誠一路 安田光路 香城清子 綾間義明 宮崎昭男 野々市利男 泉洋子 後藤映芳 村上茂 水渕茂 窪田弘 福井香織 村上外輝子 中村三朗 進村五月 酒井喜和江 木戸紀子 加藤静枝 山口良	社交ダンス愛好会 民謡協会 俳句協会 茶道協会 短歌協会 菊花協会 椿愛好会 美術文化協会 音楽文化協会 華道協会 盆栽愛好会 囲碁協会 将棋協会 読書会連絡協議会 社交ダンス愛好会 民謡協会 俳句協会 茶道協会 短歌協会 じょんから節保存会
会長	帆田宏典		理事	北 時子	監事
副会長	二又米造	幹事	北 時子		
理事長	丸山順孝				
常任理事	朝倉忠雄 森村俊夫 佐久間孝 山本晃彦 中山栄 向田初三郎 源野辰 山崎博	じょんから節保存会 菊花協会 椿愛好会 音楽文化協会 華道協会 盆栽愛好会 囲碁協会 読書会連絡協議会			

平成15年度主な事業計画

月日	事業名	場所
7月3日 ～13日	野々市町 美術展後援	フォルテ
8月1日	文化協会 だより発行	町内全戸配布
8月2・3日	野々市じょんからまつり協賛	フォルテ周辺
10月19日 ～11月3日	のいちマナビィ フェスタ2003協賛	中央公民館 フォルテ 郷土資料館
11月3日	文化協会表彰式	フォルテ
11月上旬	視察研修会	未定
H16 1月上旬	新春書きぞめ 大会後援	中央公民館
1月中旬	新年懇親 パーティー	フォルテ
3月20・21日	花と緑のいち 椿まつり2004	フォルテ ふれあい会館 郷土資料館